

ザ・魔王の
絶頂アタック
第3夜



いい加減に
しろっ!

ええい!

特訓は続くよ
いつまでも!?

いつまで
遊んでいる
つもりだ貴様!

くる日もくる日も
余の身体を
おもちゃのように...

こんな事で
あの変態勇者に
勝てるんでも
言うのか!



いえいえ魔王様
こんなものでは
まだまだ勇者様には
遠く及びませんよ

な...っ
なんだとあ!



んなモンとつくに
ねえよバカ♥



これでは
いつまで経っても
魔王としての威厳も
プライドも
取り戻せんぞ!

STORY

膨大な魔力とそれを制御する宝玉の力でこれまで挑戦者を退けてきた最強の女魔王イリスは、勇者とのセックス勝負を受けて立つも、無様なオチを上げながら即座に仕舞う。そんな彼女は側近ヤロンの提案により、無数の魔物との輪姦やゼリー排泄、肉体系改造など数々のエロ特訓を開始するのであった。

日々貴様の辱めを受けて
耐性を上げるどころか
むしろどんどん
感度が上がる一方だ！

これでは
特訓前より
弱点が増えるばかり
ではないか！

.....

この特訓に
しっかり説得力ある
説明ができるん
だろうな

返答次第では
本当にその首を
ちぎり飛ばすぞ！

ズオオオオオオオ

やれやれ..
仕方ないですね

本当は魔王様
自身に気付いて
もらいたかったん
ですが..

ああん...?
何を言って..

っ!?



もちろん魔王様に
足りないモノを
理解してもらうために
決まってるじゃ
ないですか！

手取り足取り
たあ〜つぷりと
その我儆チンポに
教え込んで
さしあげますわ♥

ちょうど私も
魔王様のチンポで
ムラムラして
きたところです

淫魔の恐ろしさを
その身で体験して
頂きましょうか！

まずじつくりと
雌のフェロモンを
擦りつけ…

ずっしりと重い
精巣に溜まった
精子を刺激します♥

うっ…くう
な…何を…っ





どうですか
淫魔の催淫
フェロモンの香りは

ぐっぐつと滾る
種付けザーメンを
たっぷりマンコに
ビュービューしたく
なるでしょう?

うふふ...そんな
強がり言ってえ

ああ...可愛い
魔王様あ

ふき...けるなっ
こんな悪臭に...
余が屈する...など

お腹の上から
子宮にこりこり
チンポ押しつけて
きてますよ

ぬう...ぐっ
くそあ...

お分かりですか
魔王様
これこそがオスの性
繁殖の欲求には
逆らえません

優秀な雌の穴に
自身の遺伝子を
注がずには
いられないのです

ぐ...オスの
さ...性...?

ぐくくそつ
堪らん…こんなの
…我慢できるか！

これほど極上の
メス肉を前に
猿のようにシコシコ
するなど…



あらあら
駄目ですよ
手淫など
許しません！

ああつ



紳士のする
所業では
ありませんよ

おおつ…なつ
なんと…いう
濃いメス臭…だつ



そうそう…
脇マンコを丁寧に
舐め上げて…
濃いアセ汁を舌で
絡めとって♡



だ…駄目だ
もう…足に
力が…あ



うふふふ
お楽しみは
これからですよ
魔王様っ

ふえ…
ちよっ…あ

オスの快樂地獄を
たっぷりと堪能して
くださいまし

わあ…すごい
私の魔乳で
啜え込んでも亀頭が
丸々突き抜けて
包みきれない♡

ああ…待つ
おっぱい…やめっ

ドクドクって脈打って
思わず谷間で
孕んでしまいそうっ

あはっ…くっさい
ガマン汁が
マグマみたいに
溢れてくる♪

とろっとろに
垂れ流して
舌に絡みついで
きて…

とっても
美味しい♡

あう…よせっ
尿道に…舌を挿入れて
パキューム…ああっ



待て…これっ
やばっ…チンポ
ぞわぞわっ…
なんか…くる…っ

あゝ
はあゝ

イ…イク…射精るっ
これ…オスのザーメン
射精してしまう…っ！



おっ…もう
イク…射精る



んふっいいですよお
このまま
乳マンコで精通
射精しましょうねえ

恥ずかしい
ザーメンおしっこ
ビュービューして
射精アクメ
しましょうねえ



射精る…っ
尿道に…熱い
ザーメン…
込み上げて…っ



ああ…射精る射精る
雌なのに…オスチンポ
射精しながら
イク…イクイクっ

あはあ♡

ジュルル
ジュルル
ジュルル

ジュルル
ジュルル
ジュルル
ジュルル

ジュルル
ジュルル
ジュルル
ジュルル



す…吸われるっ
魔力サーメン
淫魔バキユームで
吸い尽くされる…っ

金玉の精子っ
全部…からっぽに
されるっっ



さっすが魔王様
魔力で作られた
濃厚サーメン
プリップリで美味しっ



だ…駄目だ
射精…っ
止まらな…

金玉に…
次々精子
作られて…え





さあ魔王様
呆けてる暇は
ありませんよ

まだまだ
終わってなど
いないんですから



ご覧ください
ぐっしょぐしょに
蕩けてしまった
おマンコを...

魔王様のザーメンで
こうなって
しまったんですよ

っ...よせっ
そんなもの...
近づける...なっ



責任持って
鎮めてくださいね
この昂り

濃厚な淫魔の
マン汁きれいに
全部舐め取って
くださいな♡

ひぐううう

うううう

ルルル

ルル

ルル

ルル

あつはああれだけ
射精したのにまだまだ
濃いのがたっぷり

ぐうぐう

どうです
中に挿入したい
ですか…

魔王様

とろとろマンコに
種付けチンポ
ジュボジュボ
したいですかあ

おマンコに
中出して
余の精子で子宮
孕ませたいいっ

まあ…
嬉しい!

でも
だあめっ♡

ああん



これは
特訓を拒否した
生意気おチンポへ
のお仕置きですよ

男女のなんたるかを
教え込む
お・し・お・き♡



気持ちいいでしょ
このイボイボ手袋
膣圧みたいに
ウネウネして

どんな
性感開発も
思いのまま！



マジックアイテム
『膣イボ手袋』



さあ魔王様
続きを
始めますよ



ケツ穴から
前立腺を
刺激しながらあ

チンポの根元を
キユツと
締めつけながら

カリ首周りを
コリコリと
シゴキ回す！



どうです
『無様アクメ地獄』
射精感を保ちつつ
絶対に射精させない
淫魔の秘奥義

気が狂うほどの
オスイキを永遠に
楽しむ事が
できるんですよ

おおっ

ぐっ…くう
くっそお…



わ…かった…
余が…悪かった
余が淫魔を…
舐めていたあ

あはっ

口答えして…
悪かった…
悪かったからあ
…もう…っ

はっ

あっ
おお

ん

おおつ…射^で精る
無様な負け犬
ザーメン…射精

射精管理された
御褒美ザーメンで
ヘコヘコ
射精アクメするう

三二八

スライム

あっ♡
おっ♡

無様な童貞アクメ
決めちやえ♪

511-2

おあおくくく
ほあおあ♡

イクっ…イクイクっ
イクうううっ
童貞チンポ…っ
射精しながらイクっ



